

平成25年4月1日付け教職員定期異動の概要

福井県教育委員会

平成25年度教職員人事異動方針に基づき、本県の未来を担う子どもの教育充実のため、異動総数1,858人の人事異動を実施します。

1 異動総数

(1) 異動総数

平成25年度の異動総数は1,858人で、前年度に比べ124人の増
(平成24年度 1,734人)

【主な理由】

・奥越特別支援学校の開校にともなう異動	44人
・勝山南高等学校の閉校にともなう異動	16人
・嶺南地区の高校再編にともなう異動	9人
・退職者の増加(平成23年度末219人)	12人
・高等学校の生徒数減による定数の減	40人

(2) 新採用者数

教諭	179人(前年度比 ±0人)
養護教諭	11人(前年度比 +2人)

2 女性管理職の登用

女性校長の登用数 17人(前年度比 -1人)
(女性校長数は24年度と同数の61人)

3 県外公立学校や行政部門への人事異動

(1) 他県との人事交流

教職員の意識改革や視野の拡大を図るため、県外の公立学校との人事交流を推進する。特に中高一貫教育や学力向上の先進的取組をしている学校への派遣を進める。

・県外の公立学校への派遣	4人(前年度比 +3人)
茨城県	県立日立第一高等学校附属中学校
静岡県	県立浜松西高等学校
長野県	県立屋代高等学校
愛知県	県立時習館高等学校

茨城県2人、長野県1人、佐賀県1人、熊本県2人の派遣教員計6人が県内5市町の小中学校に勤務し、全国トップクラスにある本県義務教育の指導方法を学ぶ。

・県外から受け入れ 6人（前年度比 +4人）

（2） 行政部門への派遣研修

行政能力や政策立案能力を高め、その成果を教育の各分野で有効に活用するため、東京事務所、工業技術センター、農業試験場等への若手教員の派遣を推進する。

・知事部局への派遣・交流 9人（前年度比 +7人）
総数 13人

4 広域・異校種間異動

（1） 異校種間の人事異動

学校間の接続を重視する「福井型18年教育」を推進するため、小・中学校、中学・高校間の異校種の人事異動を積極的に行う。

・小・中学校間の異動（教諭） 156人（前年度比 +9人）
・義務⇒県立の異動（教諭） 13人（前年度比 +1人）
県立⇒義務の異動（教諭） 17人（前年度比+13人）
計 30人（前年度比+14人）

（2） 市町やブロックを越えた人事異動

それぞれの地域で実践されている指導法を学ぶ機会を増やすとともに、組織の活性化を推進するため、広域異動を積極的に行う。

・市町・ブロック間の異動（教諭）
211人（前年度比+44人）